

吹田市地域医療推進懇談会 作業部会について

1 作業部会の設置の経緯及び趣旨

- 吹田市では、今後一層の進展が見込まれる高齢化に対し、在宅医療の需要が大幅に増大する等の課題が顕在化することが想定されることから、地域包括ケアシステムの一環として、在宅医療・介護連携のみならず、医療需要に見合った必要な在宅医療の環境づくり等を推進するために、医療提供者主体における現状や課題の整理をし、今後の方向性や具体的な対応を議論することを目的に、平成 28 年 2 月に吹田市地域医療推進懇談会を設置しました。
- 地域医療推進懇談会では、日常的な療養支援における病院と診療所の医師等との連携や在宅療養患者の急変時における入院受け入れ体制等の「病診連携」についての課題、また、患者の状態に応じた機能を持つ病院への転院や在宅医療への移行等の「病病連携」の促進の必要性などが課題の一つとして挙げられました。
- そういった議論を踏まえ、病診連携及び病病連携の促進等について、病院関係者等のご参画により、改めて現状や課題を整理し、問題意識を共有したうえで、具体的な対応策を議論するために、当作業部会を開催するものです。

2 作業部会での論点

(1) 在宅医療推進の環境づくりについて

「日常的な療養支援」、「急変時の対応」、「退院支援」、「看取り」

特に以下の点について議論

- ・在宅療養患者の急変時の入院受け入れについて
- ・患者の転院受け入れや転院依頼について
- ・在宅への退院支援について
(診療所・介護関係者との連携、連携室の対応の均てん化等含む)
- ・病院内の在宅医療について理解向上のための取組みについて

3 作業部会の進め方イメージ

- 1 回目 論点 (1) 「日常的な療養支援」、「急変時の対応」についての現状把握 (課題の抽出)
- 2 回目 論点 (1) 「退院支援」、「看取り」について現状把握 (課題の抽出)
- 3 回目 論点 (1) 全体についての対策の方向性

作業部会で出た意見を懇談会に報告し、それを踏まえて懇談会でも具体的な取組みについての意見を議論いただく。